

# ダートプラス・キャバレロは 予想以上に ファンタスティックだ！



オフロード走破製とファッショナブルなスタイルを併せ持つまさにイタリアの伊達男“ファンティックキャバレロ”。そんな彼の地を欧州ジャーナリスト“クラウス・ネネヴィッツ”がダートインプレッションも含め、その魅力を伝えてくれた

TEXT/クラウス・ネネヴィッツ 写真提供/モータリスト合同会社 <https://caballero.jp>

## キャバレロ セレクトスタイル

2021年現在、キャバレロ500は5種類の異なるスタイルのスクランプラー、アニバーサリー、デラックス、フラットトラック、そしてラリーの入手が可能である。初めの3種類の違いは装備や色、グラフィックデカール。フラットトラックはリアタイヤが19インチ（他のモデルは17インチ）、そしてラリーは200mmのロング・ストロークを誇るアジャスタブル・サスペンション（スクランプラーは150mm）にアルミニウムのリアスイングアームが装備されているのが特徴だ。

ユーロ5に適合させた新しいエンジンは、ほとんど振動を感じることもないほどよく調教され、低回転域からクラッチをつなぎ、スロットルに力を込めていくと、予想だになかったほどに豊かなトルクがあふれ出し、すばらしいバリエーション・サウンドがマフラーから聞こえてくるのだ。ワオ！

## ダートの走破性 ラリーorスクランプラー

トスカーナに数多く残された砂利道であっても、キャバレロなら全く問題にせず走破していくことが可能だ。だが、地形がさらに厳しく、サスペンションにかかる負荷がより激しくなってきたら、ラリーを選ぶのがベストだろう。フロントフォークはスプリットタイプだが、右側に用意されたスプリングが車体を支えながら、左側に用意されたダンパーがマシンを気持ちよくいなし、走らせていく。リアショックにはリザーバ

ータンクが供えられ、さらに豊かなアジャスト機構がライダーの好みに応じた調整を受け入れてくれるのだ。

## ファンタスティックな エンジン特性

このエンジンからあふれ出るトルクはあらゆるシーンで活躍し、軽量なこの150kgのマシンを気持ちよく引つ張り、細く曲がりくねった北部トスカーナの田舎道を生き生きと走らせる。低回転域からこのトルクはマシンの気持ちよさを特徴づける役割をこなし、パワー・デリバリーはスロットルに依りて心地よくライダーを刺激していく。適度にウェイトの乗ったクランクマスがエンジンブレーキを過大にさせず、だから安心して

でスロットルをオンオフさせ、マシンコントロールがさらに楽しくなっていく印象だ。スロットル・レスポンスは非の打ちどころがなく、そのパワー・カーブには知覚可能な落ち込みは一切ない。スロットルを大きく開け放せば、マフラーが素晴らしい音を奏で、共鳴するシンフォニーのような快感が襲ってくるのである。

ファンティック・キャバレロ500ならではの多様な演出は、しばしばイタリア語の、パッション（情熱）、という言葉を感じ起させる。オートバイに乗ることへの情熱は途切れることなく語り継がれ、そしてますます我々をとりこにさせるのだ！



右側に新設されたのはABSキャンセルスイッチ。走行中の操作もしやすい形状に改められている



新しいハンドルバースイッチ。ヘッドライト切り替えとウィンカーが集中タイプになり、使い勝手が改善されている



EURO-5に合わせて大型化されたキャタリティックコンバーター。位置は変わらないがはつきりわかるほどに大径化された



新設されたブラッシュガード。これまではオプションとしての用意があったが、全車共通品を採用。背中への泥跳ねが大幅に改善されている



強化されたサイドスタンドマウントブラケット。曲がりやすいサイドスタンドは欧州車に共通する弱点だが、ファンティックはここを強化してアップデートした



会場にはすべてのキャバレロ500シリーズを用意。日本では限定数の販売だったアニバーサリーも現地ではまだ手に入る



イベントレースで使われたフラットトラック。素直なハンドリングでダート性能の高さを発揮した



**FANTIC Caballero Scrambler Deluxe** ¥1,240,000 (税込)

※ Scrambler、Flat Trackにはそれぞれ125/250/500ccモデルがラインナップ。Scrambler Deluxeは125/500cc、500Rallyは500ccのみのキャバレロプレミアムモデルとなる。

問：モータリスト合同会社 TEL.03-3731-2388 <https://caballero.jp>